

3. 8. 27
155

原

をさけしめ様としたりある方法やびつて来たるた
たが諸君一、俺達の兄弟には元八段の智恵とゴマ化しに乗る様及奴は一人な
居やしないうた「死ぬ迄は斗ふんだ」と皆言う言つて居るた さうだからこ
今と首級うれ様とする全後景負満君一
奴等カスル身及事にあ、及事は一つもないた 元八は皆皆味とゴマ化しは
かりた 大祇首はいよく廻つて来た 祇首はだければ首級の人だ 今こそ一致団結
して其の力と云さねばならぬ
全後景負は徳忠と起つて会社に直接おちあたれ一
祇首絶対反対一
お前とゴマ化しをケツトハセ一

芝田炭坑事務所
関東電気労働組合

労組第八六一部

昭和三年七月二十七日

警視總監 宮田光雄

内務大臣 望月圭介 殿
社会局長 官 殿

北海道 京都 大阪 神奈川 兵庫
愛知 静岡 福島 千葉 埼玉 栃木
群馬 山梨 茨城 新潟 長野
各 廳 府 縣 長 官 殿

関東電気労働組合ノ解散及對運動ニ関スル件 (第六報)

要旨
昨二十六日午後、連帯奉仕會ノ次級ニ及ニ承取利一以下十七名ノ代表
本社ヲ訪問中野保康係長ニ會見被解散者有復職其他ノ懇願
書ヲ提出セルカ會社側ニ於テ八末ニ二十八日午後一時四時スルコト爲リ